

特集

JAほくさいの農産物直売所を紹介しします!



① 行田農産物直売所



☎ 048-556-2203

■住 所：行田市富士見町 1-8-1

■定休日：水曜日 ■駐車場：有



行田産はちみつ・ブルーベリージャムは大人気の商品です。また、新米の「彩のかがやき・彩のきずな」等も販売しています!



② 羽生農産物直売所



増田和正店長が豊富な果物をPR

新鮮な野菜はもちろん、この時期は秋の味覚の梨やイチジク、シャインマスカットが人気です!

土日は手作りのお菓子も販売していますので是非お越しください!



☎ 048-563-4609

■住 所：羽生市東 7-15-3

■定休日：水曜日 ■駐車場：有

③ 加須農産物直売所



☎ 0480-61-3044
 ■住 所：加須市浜町 4-37
 ■定休日：火曜日 ■駐車場：有



冷凍ブルーベリーとイチジクジャムを手にする
 加須農産物直売所協議会山崎博行会長

新鮮野菜！特に加須産キュウリは絶品です。
 イチジクジャム、冷凍ブルーベリー、果物アイスは一年
 中楽しめます！是非お越しください！

④ 騎西農産物直売所



お待ちしております！

梨を手にする田口憲一店長（左から2番目）
 とパート職員の皆さん

騎西地区は果実栽培が盛んな地域で、店頭には甘い梨
 やイチジクが並びます。
 施設野菜の新鮮なキュウリも販売中です！



☎ 0480-73-6776
 ■住 所：加須市騎西 425
 ■定休日：火曜日 ■駐車場：有

⑤ 北川辺農産物直売所



☎ 0280-62-3636
 ■住 所：加須市向古河 281-2
 ■定休日：水曜日 ■駐車場：有



トマトを出荷する
 北川辺農産物直売
 部会の松橋正会長

《主要な商品》

季節ごとの新鮮な農産物が店頭並びます！
 ▶トマト 12月下旬頃～翌年7月上旬頃 ▶苺 12月下旬
 頃～翌年5月上旬頃 ▶梨 8月上旬頃～9月上旬頃 ▶米
 (あきたこまち) 8月中旬頃～ ▶米(コシヒカリ) 8月下
 旬～9月上旬頃店頭に ▶みづか味噌(粒・こし) 通年

農産物を出荷する生産者募集中！
 家計応援県産米20%増量キャンペーン実施中！

詳しくはインフォメーションを
 ご覧ください！

JAからのお知らせ

理事会から

8月28日の議案

- ① 理事に対する貸出金の承認について
 - ② 無担保ローン（三菱UFJニコス型）融資要項等の一部変更について
 - ③ JAバンクローン（協同住宅ローン(株保証)）融資要項の一部変更について
 - ④ ガスセンター移転について
 - ⑤ 令和6年産出荷契約米概算金単価について
- 全議案承認されました。

11月5日に行田中央支店で開催 税務法律相談

JAでは毎月、本店、行田中央支店、加須中央支店と会場を移して土地・建物や税務・法律に関する無料相談を行っています。

JA農産物直売所 生産者募集!



JAの農産物直売所に野菜や果物を出荷しませんか？
各農産物直売所で、青果物を出荷する生産者を募集しております。
出荷をお考えの方は、下記の農産物直売所までお問合せください。

行田農産物直売所	☎ 048-556-2203
羽生農産物直売所	☎ 048-563-4609
加須農産物直売所	☎ 0480-61-3044
騎西農産物直売所	☎ 0480-73-6776
北川辺農産物直売所	☎ 0280-62-3636

お待ちしております！

幅広い内容の相談に応じますので、お気軽にご相談ください。また、ご相談のある方は事前の予約をお願いいたします。

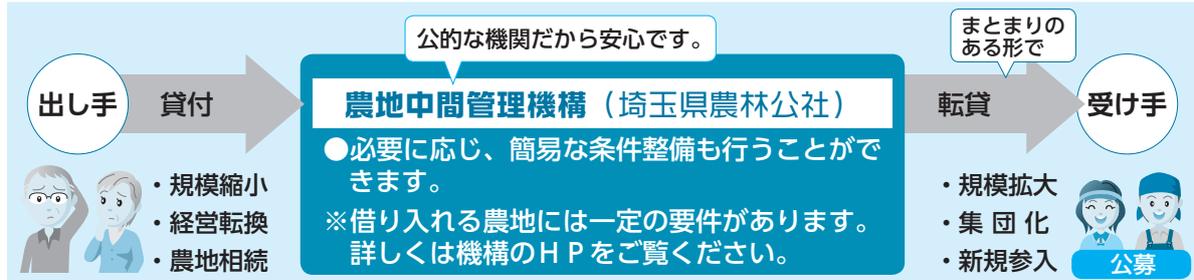
〈日時〉 11月5日(火) 午後1時30分
※相談は1人30分です。

〈場所〉 JA行田中央支店
〈ご予約窓口〉 JA本店資産管理課
(☎048-563-3000) または各支店窓口へ

農地中間管理事業を活用しましょう!

- (公社) 埼玉県農林公社は、農地中間管理機構として県から指定を受け、市町村とともに、意欲ある担い手に農地を貸し出し、生産性の向上を目的とする「農地中間管理事業」に取り組んでいます。
- 地域的に農地の利用調整をすすめている場合は、農地がある市農政担当課や農業委員会（農業委員ならびに農地利用最適化推進委員）、または下記のお問い合わせ先にご相談ください。
- (公社) 埼玉県農林公社は、埼玉県や各市町村、JA等各種農業団体で構成されている公益法人ですので、安心して農地をお貸しいただけます。

農地中間管理事業のしくみ



お問い合わせ先 埼玉県農地中間管理機構 (公益社団法人埼玉県農林公社) または、最寄りの市町村・JAへ

〒361-0013 行田市大字真名板1975番1 ☎048-558-3555 FAX 048-558-3558

E-mail nouchi@sainourin.or.jp

埼玉県農林公社 検索

JAほくさいガスセンターが移転します！

11月5日からガスセンターが移転いたします。
新しい住所と電話番号は以下の通りです。

- 住所 羽生市大字藤井上組152-1
 - 電話 048-578-8416
- 今後ともよろしくお願い申し上げます。



秋のイベントのお知らせ

令和6年秋のイベント予定をお知らせします。
詳細については各基幹支店・
営農経済センターにお問い合わせください。

基幹支店	イベント名	開催予定 (日付)
行田中央	行田農協まつり	12月7日(土)
川里中央	かわさと フェスティバル	11月10日(日)
	鴻巣市産業祭	11月16日(土)
羽生中央	羽生市農業まつり	11月30日(土)
加須中央	加須地域農業 まつり	11月10日(日)
騎西中央	加須市銀杏祭	11月3日(日)
北川辺	北川辺ふるさと秋まつり 産業祭	10月27日(日)
大利根 中央	加須市童謡のふる里 おおとね市民まつり	11月10日(日)

2024 食と農林業 ドリームフェスタ

第20回 熊谷市産業祭
＝農産物共進会・受賞農産物即売会開催＝

第11回 くまがや交通安全フェア
(消防コーナー) 17日(日)のみ

令和6年 11/16(土) 17(日) 10:00～15:00 雨天決行

場所 熊谷スポーツ文化公園内(にぎわい広場・陸上競技場)

同時開催 彩の国米まつり・美味しさいっぱい農産フェア・
熊谷ポルマルシェ・フリーマーケット(16日土のみ)

お問い合わせ先 090-8870-8268 (携帯)

家計応援県産米増量キャンペーン実施中！

JAでは各農産物直売所で県産米を5kg以上(5kg単位)お買い上げで、
20%増量して提供いたします。是非この期間に県産の美味しいお米をお買い
求めください！

- ※キャンペーン期間中は、他の割引・ポイント付与の併用はございません。
- ※在庫や諸事情によってキャンペーン期間が変更になる可能性があります。
- ※一部キャンペーン対応外の県産米がございます。詳しくは各直売所にお問合せください。

20%
増量！

令和6年10月1日
～12月31日まで

JA青年部員募集中!

JA青年部と一緒に活動する部員を募集しています！
野菜や果実、米、麦栽培などを営む農業者が活躍しています。

【部員資格】

JAほくさい管内で農業を営む
20歳～50歳までの農業者

【主な活動】

- 情報交換会
- 営農に関する勉強会
- イベントへの参加



今年の7月にトウモロコシ販売で農機展示会を盛り上げました！

お問合せ JAほくさい営農支援課 担当：渡辺
☎048-563-3000 hokusai015@st-ja.or.jp

ご連絡お待ちしております！

JAの 無料 年金相談会

あなたの疑問に社会保険労務士が個別でお応えします。
これまで当JAとのお取引がない方もお気軽にご連絡ください。

日 時	開催店舗
12月21日(土) 9時～15時	加須中央支店・騎西中央支店 北川辺支店・大利根中央支店
2月15日(土) 9時～15時	行田中央支店・川里中央支店 羽生中央支店



相談会は予約制です。ご希望の方は事前に最寄りの支店にお申し込みください。

JA年金友の会羽生支部

グラウンド・ゴルフ大会 参加者募集!!

【日時】

令和6年11月20日(水)
8:00 受付
8:30 開会式後プレー開始

【場所】

羽生西公園(市民プール跡地)
住所：羽生市小須賀110

【参加申込み】

11月8日(金)まで

【お問い合わせ】

羽生中央支店 担当：神津
☎ 048-561-1009

Shall we 家ねーちゃん? IE no HIKARI Presents

「家の光」12月号・1月号 購読申込受付中!

12月号 専らお祝い付録
12月号 専らお祝い付録
1月号 専らお祝い付録

1000 10000 5000

家の光 IE no HIKARI

お申し込みはお近くのJAへ

定価(税込) ● 家計簿付き12月号 1,027円 ● 別冊付録付き1月号 922円 JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11 TEL 03-3266-9039 http://www.jen.or.jp



令和7年産麦類 初期栽培管理のポイント

二適期・適量は種（表1）

令和6年産の麦類の栽培期間（11月～6月）は、平均気温が3月を除き平年に比べ、

高い（かなり高い傾向が続き生育や登熟が促進されました。

近年、異常気象が多い傾向ですが、その影響を最小限にするためにも栽培基本技術を

再度確認し、麦の高品質・安定生産を目指しましょう。

一 排水対策・出芽の安定

湿害を防ぐため、弾丸暗渠や排水溝（明渠）を設置しましょう。排水溝は、ほ場周囲とは場内に5～10m間隔に設置し、外部の排水路につなげます。また、出芽・苗立ちを安定させるため、砕土を丁寧に行い、多湿状態での耕うんは避けます。

三 適正施肥（表1）

作柄の安定のため、播種適期を守り、薄播きを心がけます。やむを得ず、播種が遅れる場合は、播種量を1～2割増やします。

種子にはベンレートTコートを乾燥重量0.5%（種子10kgに対し50g）の割合で粉衣し、なまぐさ黒穂病や斑葉病を予防します。

深播きは苗立ち数の低下や生育の遅れの原因になります。播種機は深度2～3cmに調節しましょう。

四 雑草防除（表2）

収量・品質を確保するため、適正な施肥を行います。土壌が酸性に傾いている場合は石灰質肥料を施用してpHを調整します。また、地力が低い場合は、堆肥を施用するなど、地力増進を図りましょう。

表1 10aあたりの播種及び施肥の目安（水田作・ドリル播き）

麦種	品種	播種		施肥		
		播種適期	播種量	基肥施用量 (高度化成 14-14-14)	追肥時期	追肥施用量 (硫安)
小麦	あやひかり	11/10～25	8kg	60kg	3/上～中	10kg
二条大麦	ニューサチホ ゴールデン	11/25～12/5 (暫定値)	5～6kg	50kg	※3/上	※10kg
六条大麦	すずかぜ	11/15～25 (暫定値)	5～6kg	50kg	2/中～下	10kg

※ニューサチホゴールデンでは、「ビール大麦粗タンパク含量分析結果」で低いと指摘された場合や葉色が低下した場合は、窒素成分で2kg/10aを上限に施用しましょう。
※播種適期等は今後変わる可能性があります。

除草剤の散布は、ほ場の優占雑草や麦類のステージを考慮し、適切に行いましょう。近年問題となっているスズメノテッポウは、①稲刈後に浅く耕し、雑草種子の発芽を促す。②麦類播種前に非選択性除草剤を散布する。③播種作業は、耕起5～6cmの浅耕または不耕起で行う。の3つの対策が効果的です。

①、②は、雑草種子密度を下げる対策。③は土中に生存している雑草種子を発芽させない対策です。

五 麦踏み

麦踏みは、根張りを良くして徒長や無効分げつを抑え、倒伏や凍霜害を防ぐ効果があります。天候や土壌水分に注意し、3葉目が見えたら行いましょう。まず年内に1回、年明け以降は、茎立ち前（3月中旬頃）までに合計2～3回を目標に実施しましょう。踏む間隔は2週間以上開けましょう。

表2 一年生雑草に適用のある除草剤の例

除草剤名	使用時期	使用方法	使用量/10a	散布液量/10a	本剤使用回数	RACコード
ラウンドアップ マックスロード*	耕起前又はは種前まで (雑草生育期)	雑草茎葉散布	200～500ml	通常散布 50～100L 少量散布 25～50L	3回以内	9
クリアター 細粒剤F	は種直後(雑草発生前)	全面土壌散布	4～5kg	-	1回	3, 5, 15
ムギレンジャー 乳剤	秋播栽培のは種後出芽前 (雑草発生前)	全面土壌散布	300～600ml	通常散布 50～100L 少量散布 25～50L	1回	5, 15
ボクサー	秋播栽培のは種後～麦2葉期 (雑草発生前～発生始期)	雑草茎葉散布又は 全面土壌散布	400～500ml	大麦 70～100L 小麦 50～100L	2回以内	15
リベレーター フロアブル	は種後～麦3葉期(雑草発生前～イネ科雑草1葉期まで)	雑草茎葉散布又は 全面土壌散布	60～80ml	100L	1回	12, 15

*多年生イネ科雑草も対象

○農業使用の際は、ラベル表示を必ず確認してから使用しましょう。○令和6年9月3日現在の登録内容で作成しています。
○農業の飛散防止・農業使用記録の記帳に努めましょう。

☎ 0480 (61) 3911

加須農林振興センター
農業支援部

北川辺「コシヒカリ」初検査

J Aは8月26日にJ A北川辺支店敷地内集荷場で、生産者とJ Aの他、関係者計70人が集まり、昨年より3日早く「コシヒカリ」の初検査を行いました。

初日の出荷量は紙袋2,780袋（1袋30*_o）とフレコン14本（1本1,020*_o）の合計約98ト_n。

検査に先立ち、J Aの大塚宏組合長は「今年は昨年度の価格より概算金を引き上げました」と力強く挨拶しました。

同支店での「コシヒカリ」の検査のピークは、9月の上旬で、「コシヒカリ」の他、「彩のきずな」など合計1,431ト_nの検査を見込みます。



初検査の前に挨拶する大塚組合長



「コシヒカリ」を審査するJ A検査員

J A青年部が第3回総会を開催



新役員に就任した皆さん

右から岡博和部長、栗原淳也副部長、関和英の幹事、漆原利征幹事、小倉祐一監事、坂田晴彦監事

※その他、網川寿仁副部長が就任しました。



挨拶する岡部長

J A青年部は8月5日に、J A本店で第3回総会を部員11人の他、J Aから蓮見浩明専務、県議会議員や加須農林振興センター所長など来賓を招き開催しました。

岡博和部長は「コロナ禍に設立し、3年。今夏、加須の農機展示会で、焼きトウモロコシを販売した。初めてのイベント参加だったが、青年部に一体感が生まれ、参加してよかった。今年度も活発に活動していこう」と力強く挨拶しました。

議案は第1号議案令和5年度事業報告及び収支決算書について、第2号議案令和6年度事業計画及び収支予算書について、第3号議案役員の承認について審議され、すべて承認されました。

5年振りに北埼玉一元が取引協議会を開催

北埼玉地区野菜一元共販連絡協議会（北埼玉一元）は、8月20日から21日まで、栃木県のホテル鬼怒川御苑で、同協議会役員・運営委員、全農埼玉県本部、主力市場ら26人が参加し、令和7年度北埼玉一元取引協議会を開きました。

開会で同協議会の会長は「今後も会員の経営安定はもちろん、生産意欲が高まる価格で販売できるようにお願いしたい」と挨拶しました。

令和6年度の販売実績、令和7年度の販売方針・出荷計画、協議会の評価・要望、産地情勢などについて協議しました。

また、令和7年度の新役員と取引市場が、活発な意見交換を行いました。



取引協議会にて大塚宏会長（中央）他関係者ら

騎西中央支店長が寺子屋講師に



講師を務める坂本基幹支店長と参加者

J Aは龍興寺こども寺子屋実行委員会の依頼で、「龍興寺金融教育こども寺子屋」を8月6日にJ A騎西中央支店で開催し、坂本久夫基幹支店長が講師を務めました。

様々な職種の方と接し、社会性を学ぶことを目的に、小中高生など30人が参加しました。

坂本基幹支店長が、J Aの概略を話した後、お米が出来るまでの映像を見ながら説明しました。

参加者は真剣な表情で講義を受けていました。

坂本基幹支店長は「J Aの紹介が出来て良かった。これからも地域の依頼に応じて貢献したい」と話していました。

山中農産が種子大豆「里のほほえみ」1期審査合格

加須市大越の(株)山中農産は、種子用大豆「里のほほえみ」の第1期ほ場審査を行いました。

審査には、同社の山中哲大代表と加須農林振興センター、JAのTACらが立ち会いました。

同社は、JAほくさい管内で唯一、種子用大豆の「里のほほえみ」を栽培しており、県からの要請で昨年より1.9%栽培面積を増やし、3区画合計3%を栽培しています。

同振興センターの技術普及員がほ場に入り、雑草や雑穂、病虫害被害や倒伏等がないか審査し、すべてのほ場が合格しました。

山中代表は「全てのほ場が合格して良かった。種子用大豆は手間がかかるが、大豆を普及する責任もあるので、2期審査にむけて、管理を徹底したい」と話していました。



大豆の審査をする加須農林振興センターの石川莉彩技師④と山中代表⑤、JA加須営繕センターの榎本宏希TAC

JAほくさい羽生資産管理友の会で税務研修会



JAほくさい羽生資産管理友の会(三木敏男会長)は7月20日に、JA本店で西田芳秋税理士による「これからの資産管理を考える」と題した研修会を行いました。参加した会員は16人。

会員は、昨年の10月より開始したインボイス制度の内容や相続関係の法律、税制改正の説明に熱心に耳を傾けており、充実した研修になりました。

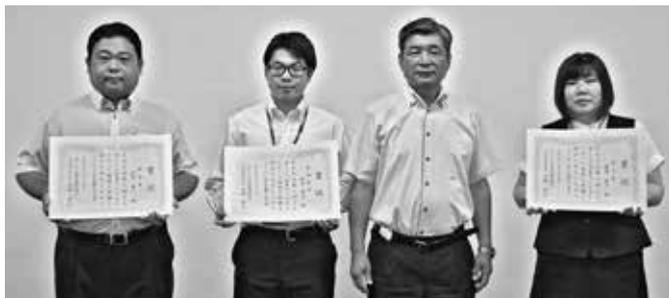
西田税理士の研修を受ける会員の皆さん

第2回JAほくさい写真コンテスト表彰式

JAは8月29日に、JA本店で第2回JAほくさい写真コンテストの表彰式を開きました。

5、6月のJAほくさい管内の農業・農村風景や年中行事などの写真を募集し、多くの方から応募をいただきました。最優秀賞は、羽生営農経済センター笹本想太職員の「トウモロコシとれたよ!」に決定しました。

大塚組合長から最優秀賞の笹本想太職員らに賞状が手渡されました。



左から松井係長、笹本職員、大塚宏組合長、篠原係長

この作品は、令和8年JAカレンダーの5、6月に掲載される予定です。

入賞者は以下の通りです。

- 優秀賞「青と黄」
加須営農経済センター 松井庸一係長
- 優良賞「6月に咲く可憐な野菜の花、知っていますか!」
共済部推進課 篠原桂子係長



最優秀賞:「トウモロコシとれたよ!」



優秀賞:「青と黄」



優良賞:「6月に咲く可憐な野菜の花、知っていますか!」

当組合ホームページでは、ニュースストーリー(9頁~11頁)に掲載の写真がカラーでご覧いただけます。

J A女性部西・志多見支部がデイサービス開催

J A女性部西・志多見支部は8月7日に加須市不動岡コミュニティセンターで、23日に同市志多見コミュニティセンターでJ A年金友の会会員75歳以上の方を合計26人招き、ふれあいデイサービスを開きました。コロナ禍で開催を見送っていたので、4年振りのデイサービス開催となりました。

介護士が血圧測定を行い、健康についてアドバイスし、フレイル（心身の虚弱）予防の体操を指導しました。また、レクリエーションの輪投げや脳トレで、楽しみながら頭と身体を動かしました。

昼食は、酢を使ってさっぱり食べられるチキン南蛮や、梅干しとヒジキの炊き込みご飯など、暑い日でも食欲が湧くように工夫したお弁当が振舞われました。

参加した岡戸文子さんは「女性部の心のこもったお弁当が美味しかった」と話していました。

同部の川島ふさ子部長は「部員と試行錯誤して作った弁当が空になっていたのを見てうれしくなった」と笑顔を見せていました。



女性部手作りのお弁当を楽しむ参加者



お弁当を作る川島部長[㊦]と、女性部員の皆さん

騎西農産物直売所利用組合がJ A全農で研修

騎西農産物直売所利用組合は8月27日に、神奈川県平塚市のJ A全農営農技術センターで研修を行いました。



参加者13人は、J A全農の概略の説明を受けた後、施肥コストの抑制や肥料の安定供給に向けて研究・開発している取り組みについて学びました。

午後は「はだのじばさんず」でお買い物を楽しみました。

同組合の石川久雄組合長は「J A全農の取り組みが学べて良かった。組合員同士の親睦も図れて有意義な研修だった」と話していました。

石川組合長（前列左）と利用組合の皆さん、騎西営農センター早川宏史センター長[㊦]、騎西直売所田口憲一店長[㊦]

各直売所で新米収穫祭を開催

J A農産物直売所5店舗で、9月7日～13日の7日間、新米の「コシヒカリ」を特売価格で販売しました。

初日から2日間で13トンを売り上げました。

J A羽生農産物直売所で新米を手にした利用者は「新米が販売されるのを待ち望んでいた」と笑顔を見せました。

羽生農産物直売所の増田和正店長は「米が品薄の今、J Aでは新米を十分に確保している。販売制限は設けていないので、利用者には安心して購入してもらいたい」と話していました。



お米を買い求める利用者と新米を計るパート職員[㊦]

羽生ふじ高等学園の生徒がホップを収穫



加須麦酒（株）の松澤宏幸代表[㊦]と大塚教諭[㊦]、ホップを収穫する生徒ら

8月6日に、羽生ふじ高等学園の生徒らは羽生市の学園内ほ場で、ビールの原料となるホップを収穫しました。

農業技術科コースの生徒や加須市の加須麦酒株式会社関係者ら11人が参加しました。学園でボカシ肥料の原料となる麦芽かすを同社より譲り受けていたことで、大塚俊太教諭がホップ栽培を授業に取り入れました。今回収穫したホップが、同社のクラフトビールの原料になります。

大塚教諭は「生徒にホップ栽培を通して地域社会との繋がりを体験させたかった」と話しています。

当組合ホームページでは、ニュースストーリー（9頁～11頁）に掲載の写真がカラーでご覧いただけます。

加須市の オリジナルデザイン マンホール

かぞ通信

各地区の編集委員が自慢の人・モノ・場所を
ご紹介します。

今回は**騎西地区担当**です。



加須市オリジナルデザインマンホールは、以下のような趣旨に基づいて取組み、設置しました。

- 趣旨：下水道インフラへの役割や重要性について、理解・関心を深めるとともに加須市の魅力を再発見していただくこと。
- 取組：①加須市オリジナルマンホールのデザインコンテストを開催、全国から広くデザインを募集（募集期間 R 5.5.15～R 5.6.30）、応募総数535作品。
②第一次審査（デザインコンテスト選定委員会）により、加須地域・騎西地域・大利根地域の各部門から5作品づつ優秀賞を選定。
③第二次審査（加須市下水道事業審議会）により、優秀賞のうち加須地域・騎西地域・大利根地域の各部門から1作品づつ最優秀賞を選定。
④デザインコンテスト各部門の最優秀賞作品をもとにデザインマンホールを作製。



デザインマンホールを見つけに散歩に出かけてみませんか？



加須地区のマンホール
設置場所：加須駅前通り観光案内所付近



騎西地区のマンホール
設置場所：騎西城付近



大利根地区のマンホール
設置場所：香林寺池風の子公園内歩道付近

俳句

電柱の影を選びぬ炎天下

折原 歩留 選

川里 木暮 浅代

（評）物の影は太陽の移動によって動く。光の強い炎天下の日差しは強烈である。電柱一本でも影となれば少し涼しい。中七の「影を選びぬ」に作者の思いが込められている。

今朝の風たしかに秋を運び来し
看取るべく通う道あり星月夜
朝顔の明日咲く蓄数へけり
秋雨は無口な人のように降る
いい人であるのに疲れ水中花
虫の音やいつしか雨となる夜ふけ
ざわざわと檀家人寄り施餓鬼寺
熱き茶を入れて残暑を飛ばしけり
背ナの児の夢は五輪か合歓の花
子等論す僧の慈愛や地藏盆
千人に千の想いや今日の月
止まるの知らぬ戦禍や終戦日
啜る音聴きつ新蕎麦待ちにけり
歎かつく姿見送る夕焼けかな
秋風に庭木の枝も酔いはてて
ザリガニの穴を塞いで田を仕舞う
ベツトより見ゆる高さや百日紅
旧友の切なき夢と沙羅の花
冬近し垣の竹割る父の背ナ
朝焼けも白波のすじ渡船行く
竿先の鉄のひかり柿を挽ぐ
鯖雲や妻はパートへ行つて留守
幸運ぶ羽黒トンプはいずこから
甲子園やぶれ太鼓やホームラン
※11月号への投句は、10月25日（必着）までに、
〒348-8513 JAほくさい営農支援課（住所不要）宛
てにお願いします。
令和6年10月1日から通常はがきの郵送料金が85円に変わりましたので、ご注意ください。応募資格はJAほくさい管内にお住いの方。誌面等の都合により投句いただいたすべての方の句を掲載することはできませんので、あらかじめご了承ください。投句は折原歩留先生の手直しを経て、掲載される場合があります。

相続時精算課税制度を 活用した生前贈与



JAほくさい顧問税理士
西田 芳秋 氏

質問

私たちは老後の準備ができたので、大人になった子どもや孫達へ役に立つ贈与を始めたいと考えています。子や孫の自立を支援したり、家業の承継と祭祀を主宰し家産を守るために、事業用資産や収益物件を後継者へ移すつもりです。適格に財産を移転するにはどうしたら良いでしょうか。

回答

生前贈与は110万円が定番
子や孫達への生前贈与というと、基礎控除（110万円）の範囲なら贈与税の申告は不要で、調査も無いという思い込みから

安直な基礎控除以下の贈与が一人歩きしています。贈与は「あげます」「いただきます」という双方の合意によって成立する契約ですから書面でも口頭でもよく、合意のない財産の移転は名義預貯金か親子の貸借とされますから留意してください。

役に立つ贈与とは

高齢化が進んでいることから、子や孫の代へ必要な財産を移転することが政策の課題にもなっています。相続財産を減らすための贈与から、子どもたちの生活設計のひとこまを支援する必要な贈与へと目的のある財産の移転を心がけたいものです。家業の継承、住宅の取得、独立開業、子どもの教育、学び直しなどを支援するための贈与は、まとまった資金を要することから、贈与税のしくみの選択がポイントになります。

暦年課税とは

贈与税は相続税を補完するも

のとして110万円を控除した後の課税価格に相続税よりも高い税率が適用されます。贈与者の相続において、相続開始前7年以内に受けた贈与財産があるときは、持ち戻し計算が行われます。算出した相続税額から納付した贈与税額を控除しますが、控除しきれない部分は切り捨てられます。

相続時精算課税とは

贈与した年の1月1日において60才以上である父母又は祖父母から贈与を受けた受贈者（その年の1月1日において18才以上の推定相続人に限る）は、暦年課税に代え、相続時精算課税贈与を選択することができます。贈与者の相続の際は、当該贈与財産を相続財産に加算して相続税額を算出し、すでに納付した贈与税額を控除し控除しきれない部分は還付されます。

見直される相続時精算課税制度

相続時精算課税は贈与時の価

格を相続財産へ加算して精算することから、将来値上がりする財産を贈与すると効果があります。賃貸物件を相続人へ贈与して生前の収益を相続人へ帰属させることができます。平成6年分の贈与から、特別控除に加え110万円の基礎控除が設けられました。暦年課税のように相続開始前7年以内の贈与加算の制度はなく、110万円の基礎控除は毎年継続して適用することができません。2500万円の特別控除を使いきっても適用税率は20%のままです。

必要な財産は生前に移転

相続時精算課税による贈与は相続財産の生前分割取得みたいなものです。将来の財産に大きな変動がなければ、実質的な税負担は贈与前の相続税の総額と同程度になります。したがって、20%の相続税の前払をしても、生前に移転を必要とすべき財産は必要とする相続人へ移転しておくべきです。均分相続に備えて、子や孫には早期に事業拡充と生活基盤をととのえて頂くことが大切です。

子の住宅取得を支援する

子の住宅取得資金の非課税の贈与は、暦年課税において一定の要件のもとで最高一千万円ま

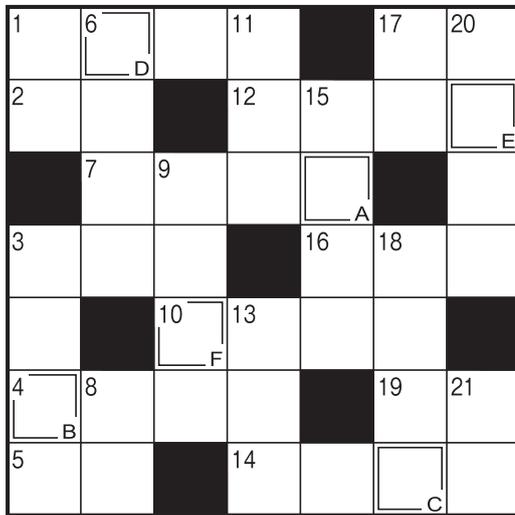
でとされています。これを超える支援を必要とする場合は相続時精算課税制度との併用によって必要な支援を受けることができます。

経営を移譲するとき

均分相続の時代ですから、跡取りと言えども遺産を一人に集中させることが難しくなりました。他の相続人へも遺留分に相当する贈与や遺贈の配慮が必要です。後継者へ農業経営を移譲する場合は親子で農地に利用権を設定するとか、農地の生前一括贈与によって農地の贈与税の納税猶予の特例を受けるとか、相続時精算課税によって生前に農業用施設を贈与することが考えられます。高額になった農機具などの事業用資産は親子の使用貸借とします。賃貸物件を贈与するときは修繕を施すなど商品価値を高めてから贈与します。なお、贈与によって財産を移転する場合の登録免許税は、100分の20（相続登記は1000分の4）になり、土地建物には不動産取得税が課税されますから留意して下さい。また、精算課税贈与によって取得した財産は物納することはできません。



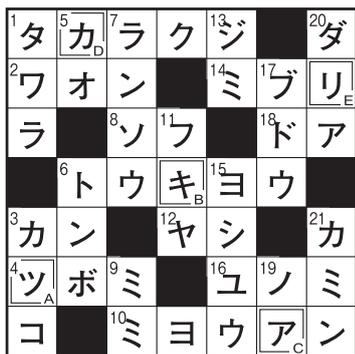
二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(出題) ニコリ

- ① 香り高い高級キノコ
- ② 環境問題に世界——で取り組む
- ③ のどの——を覚えて水分を取った
- ④ 財布やスマホを入れます
- ⑤ 表ではありません
- ⑦ レインボートラウトとも呼ばれる魚
- ⑩ 古代人は木の棒と板をすり合わせて行いました
- ⑫ 命を持つものこと
- ⑭ バンガローやロッジより設備が充実しています
- ⑯ 港を示す地図記号はこの形
- ⑰ 富有、次郎、市田といえは
- ⑲ 地震のときに感じるもの

- タテのカギ
- ① たき火やかまどにくべるもの
- ③ 葛根湯(かっこんとう)は——薬の一つです
- ⑥ 建物や壁に囲まれた小さな庭
- ⑧ 土の中で「ジーツ」と鳴く虫
- ⑨ 印刷ではなく——のサイン
- ⑪ 将棋の駒で、表側に動物を表す漢字が入っているもの
- ⑬ ——心と秋の空？ それとも女心？
- ⑮ 海水と淡水が混じり合っている湖
- ⑰ アヒルの原種です
- ⑱ 勾玉(まがたま)のような形をした——ナツツ
- ⑳ パンダの好きな遊びの一つ。落ちない心配
- ㉑ 近頃はセルフで済ませられるスーパードも増えました



〈9月号の答〉
ツキアカリ

・応募の方法
ハガキに答え、住所、氏名、年令、電話番号を記入のうえ、〒348-8513 JAほくさい営業支援課宛送付(住所の記入は不要です)、または各支店・営業経済センター窓口へお持ちください。ご応募はJAほくさい管内(行田市・鴻巣市川里地区・羽生市・加須市)にお住まいの方に限らせていただきます。ご応募の際、ご意見、本誌へのご感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただくこともあります。締切は令和6年10月末日到着分まで。
・正解者には抽選により賞品をお贈りします。
・令和6年10月1日より通常はがきの郵便料金が85円となりましたので、ご注意ください。
・(個人情報)の取り扱い…この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません。

「ぞいましてら〜」

☆8月号クロスワードパズルの当選者は次の8名です。記念品をお贈りいたします。

- ☆益子美知子さま(行田)
- ☆増田 時枝さま(行田)
- ☆平澤 代子さま(羽生)
- ☆金子 孝司さま(羽生)
- ☆江川 操さま(加須)
- ☆大川 文子さま(加須)
- ☆岡田 直子さま(騎西)
- ☆山田 悦子さま(北川辺)

2024年10月1日(火)から郵便料金が変わります。

	9/30まで(旧料金)	10/1以降(新料金)
定形郵便物	25gまで 84円	50gまで 110円 <small>重量区分を統合します</small>
	50gまで 94円	
通常はがき	63円	85円

編集後記

米の収穫が追い込みに差し掛かっています。秋は食欲が増す季節です。美味しいお米をたくさん食べて、元気に過ごしましょう。

S・T

地域の皆さまへ

JAほくさい年金友の会会員の集いのご案内

角川 博 歌謡ショー 開催決定!



紹介キャンペーンのご案内

友達を紹介して年金友の会の歌謡ショー
無料ご招待プレゼント実施中!

○当JAに年金受取口座を新たにご指定いただけるお客様をご紹介いただいた場合、
ご紹介して頂いた方と、ご紹介された方をペアで



角川 博 歌謡ショー
にご参加いただけます。

さらにご紹介者と、ご紹介された方それぞれに記念品プレゼント! (先着300名様)

※詳しくは、お近くの支店へお問合せください。

年金友の会会員の集い 令和6年度開催日程

場所：むさしの村

12月3日(火)	羽生中央支店管内
12月4日(水)	加須中央支店管内
12月5日(木)	行田中部支店・行田中央支店管内
12月10日(火)	騎西中央支店管内
12月11日(水)	北川辺支店管内
12月12日(木)	大利根中央支店管内
12月13日(金)	川里中央支店管内

※新型コロナウイルス感染状況により中止になる場合がございます。

JAほくさい
ホームページ

